

議会運営委員会報告書

平成27年9月17日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

委員長 橋 本 逸 夫

平成27年9月17日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

- 1 市長の答弁について

議会運営委員会記録

招集日時	平成27年9月17日(木)		本会議散会后	
開議・閉議	午後3時24分	開会 ~	午後3時35分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第5回定例会)の開催		
出席委員	委員長	橋本逸夫	副委員長	西上徳一
	委員	尾川直行		津島 誠
		掛谷 繁		星野和也
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作	副議長	守井秀龍
	委員外議員	なし		
	紹介議員	なし		
	参考人	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主査	青木弘行
傍聴者	議員	なし		
	報道関係	なし		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

午後3時24分 開会

○橋本委員長 皆さん、本会議でお疲れのところ、緊急で議会運営委員会を招集いたしました。

全員そろっておりますので、直ちに会議を開きますが、会議の議題は、きょうの一般質問で尾川議員が質問をされた中で、冒頭、市長のほうから、若干我々にとっては不穏当な発言があったやに聞こえました。ある議員から、あんな答弁を許しとってええんかという御指摘も受けました。議長に相談をし、議会事務局長にも相談をいたしました。その部分を皆さんに文書で配付いたします。

この件は、やりとりの中で判明をいたしましたように、議会運営委員会としては例の懇談会に、懇話会ですか、委員として正式に議運で出さないということを決定しておると。にもかかわらず、このような発言があったと。大変珍しく禍根を残すものとして残念でありましたと。この発言をめぐって、議事録を修正する必要があるのではないかという議員の指摘もございました。そこで、急遽議会運営委員会を招集したような次第であります。

この間の経過、経緯について、議長もしくは議会事務局長のほうから説明をしていただけますか。

○草加議会事務局長 審議をしていただく前に、1点おわびと訂正をさせていただきます。

このまち・ひと・しごと創生本部への参加について、議会運営委員会、平成27年4月22日に諮りまして、その結果参加しないということになりましたが、その結果通知の中には、そのことは入れておりません。執行部のほうへはどういう形で伝達したかと申しますと、私のほうから、申し出のありました人口減対策監のほうへ直接口頭にてこういう結果になったということをお伝えをしております。

○橋本委員長 ということのようでした。議運で委員は出さないということを文書等の結果通知で執行部には伝えておらないと、口頭で伝えたということのようでございます。それを市長が知ったかどうかは、この段階ではわかりませんか。

○尾川委員 そのことはええが。要は、向こうも言うとなんじゃから、向こうがおかしい思うたら、もう一遍聞きに来りゃあええんじゃからな。紋切りみたいなことせんだって、参加できんのは何でならというてくりゃええわけ、局長のところへ。ごちゃごちゃ、こっちが言い方が悪いじゃ、何じゃというて、何もすることはねえと思う。突っ張って出られん言うるとんじゃから、向こうが聞いてえんなら理由を聞きに来りゃあええんじゃから。

○橋本委員長 それで、皆さんに相談をしたいのは、この市長の答弁をまず議事録から修正あるいは削除、そういうことをこの議運として要求するのか否かという問題であります。各委員のお考えを聞きたいと思えます。

○尾川委員 質問の当事者が言うたらおえんけど、やはり申し入れしたほうがええと思うよ。議会に対しての発言と解釈せにゃいけん、受け取らにゃいけんと思うんです。だから、やはり議会が決めとることじゃから、これも参加せん、参加するというのは。じゃから、やはり取り消し

を、わしは申し入れすべきじゃと。

○橋本委員長 それで、休憩中にこの件については、市長には伝えたんですか。あるいはまるで伝えずに、即この議運ということなんですか、どちらですか。

○草加議会事務局長 市長へは直接お伝えはしておりませんが、有吉市長室長へ、本日の会議が終了後、この市長の発言について議会運営委員会が開会される予定だということはお伝えをしております。

○橋本委員長 というような状況のようでございます。ほかの委員の皆さん、どういたしましょう。

○尾川委員 それで、要するに参加しとるところもあると思うんじゃ。だけど、やはりここで、皆知らんと思うから、どのぐらい入って、近隣、参考にな、ちょっとわかったら説明してあげてくれたらええ。

○草加議会事務局長 市長の発言があつてから急遽調べましたので、15市の全てが調べられたわけではなく、わかりましたのは10市と近隣の市がわかりました。このひと・まち・しごと創生本部に参加している団体が4団体、それから不参加の自治体は6団体、近隣では瀬戸内市、赤磐市、和気町は参加しておりません。まだほかに不参加は岡山県、岡山市、津山市、玉野市と備前市ということで、参考までに申し上げますと、参加しているのが美作市、倉敷市、浅口市、矢掛町の4団体です。

○津島委員 あした冒頭で言うたらええんじゃねえの。議運で諮ったじゃ何じゃ言わずに、市長が判断すりゃええが。申し入れをしとんじゃから。

○橋本委員長 議運を開くということで申し入れしとんでしょう、この件で。

○草加議会事務局長 開くということはお知らせしましたが、結果がどうなるということはもちろん……。

○橋本委員長 ですから、議運を開いたら、こうでしたよということで、事務局長、もしくは議長から執行部に伝えていただいて、訂正発言があすの冒頭あるかないか、そこら辺は見守りたいと思いますが、いかがでしょうか。

○掛谷委員 お互いに二元代表制で、余り感情的に、ちょっと感情的になっているのが、このようなことは大変禍根を残すもので残念でありますというのは、これはやはり市長の言い過ぎだと思います。参加されておらんというのは事実なんだから、それはええ。だけど、後半のところは、これはやはり私情が入り過ぎとると私も思います。そういう面では、これは調査してでも、そんなことないわけですから、事実は珍しくはないんよ。禍根を残すという、禍根は残しません、それは。これは議会としてこの判断しとるわけじゃから。だから、ここのところについてはちゃんと言って、申し入れしたらいい。

○橋本委員長 各委員の皆さんで異存がなければ、議運がこのように決めたということで、事務局長もしくは議長のほうから執行部へ伝えていただくと。後の対応は、あすの執行部の対応をま

ず見守るということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そういうことで決定をいたしました。後々の対応をよろしく願いをいたします。

それでは、以上で本日の議会運営委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午後3時35分 閉会